

< 4首の共通点 >

7番

天の原

ふりさけ見れば

春日なる

三笠(みかさ)の山に

いでし月かも

安倍仲麿(あべのなか
まる。698年～770年)

大空をはるかに仰ぎ
見れば、月が出てい
る。あの月は昔、故国
の春日にある三笠山
の上に出ていたのと
同じ月なのだなあ。

<相違点>

歌の情景(季節、場所など)、歌の背景、歌人の思い

30番

有明(ありあけ)の

つれなく見えし

別れより

暁(あかつき)ばかり

うきものはなし

壬生忠岑(みぶのただ
みね。生没年未詳)

有明の月は冷ややか
でつれなく見えた。あ
の明け方の別れのと
き以来、暁(あかつき)
ほどつらく悲しく思
われるものはありません。

<相違点>

歌の情景(季節、場所など)、歌の背景、歌人の思い

<p>36 番 夏の夜は まだよひながら 明けぬるを 雲のいつこに 月やどるらむ</p> <p>清原深養父（きよはらのふかやぶ。生没年未詳、10 世紀前後）</p> <p>短い夏の夜は、まだ宵のくちだと思ってい るうちに明けてしま ったが、月は今ごろ雲 のどこのあたりに隠 れて宿っているのだ ろうか。</p>	<p><相違点> 歌の情景(季節、場所など)、歌の背景、歌人の思い</p>
<p>79 番 秋風に たなびく雲の たえ間より もれ出づる月の 影のさやけさ</p> <p>左京大夫顕輔（さきょうのだいぶあきすけ。1090 年～1155 年。）</p> <p>秋風に吹かれ、たなびく雲の切れ目から、漏れてくる月の光の、なんと明るく澄みきっていることよ。</p>	<p><相違点> 歌の情景(季節、場所など)、歌の背景、歌人の思い</p>

<学習コンテンツの参考ページ>

7 番… HOME6 生活文化から外交・遣唐使 30 番…HOME6 生活文化から生活・恋愛と結婚

36 番…HOME6 生活文化から季節と行事・月のよび方、時刻を表す言葉

79 番…HOME6 生活文化から季節と行事・中秋観月（ちゅうしゅうかんげつ）月見の宴